

## α-SGR 解析ツール ユーザーズマニュアル

はじめに:

この「α-SGR 解析ツール」は弊社の開発中に生まれたプログラムです。皆様からのご要望もあり公開することにいたしました。有効にご活用いただければ幸いです。

α-SGR 解析ツールの実行環境:

α-SGR 解析ツールは、Microsoft Access によってプログラムされていますので、ご使用になる場合は、Microsoft Access の実行環境が必要になります。また、全ての実行環境を保証するものではありませんので、ご理解いただきたいと思ます。

既にご使用のPCに Microsoft Access 2000 以上がインストールされている場合は、解析ツールをダウンロード又は CD-ROM からコピーしていただき、ご使用いただけます。

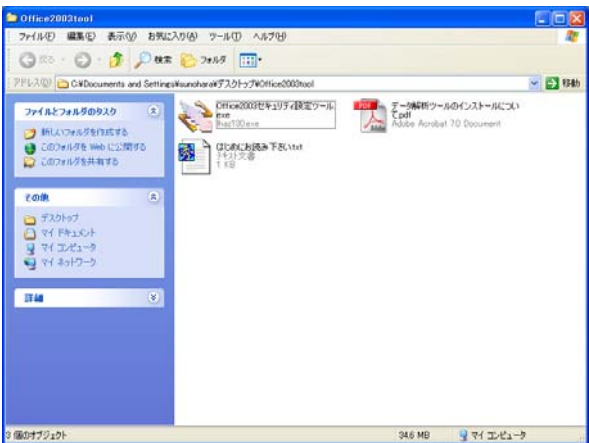
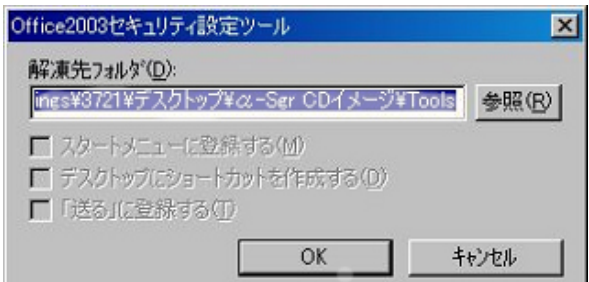
(注) Microsoft Access でご使用いただく場合は、「ツール」「マクロ」のセキュリティレベルを「低」に設定してください。もし、他の Microsoft Access のセキュリティレベルを「低」にした場合に、セキュリティ等の問題になる可能性はある場合は使用を避けてください。

α-SGR 解析ツール実行環境のインストール:

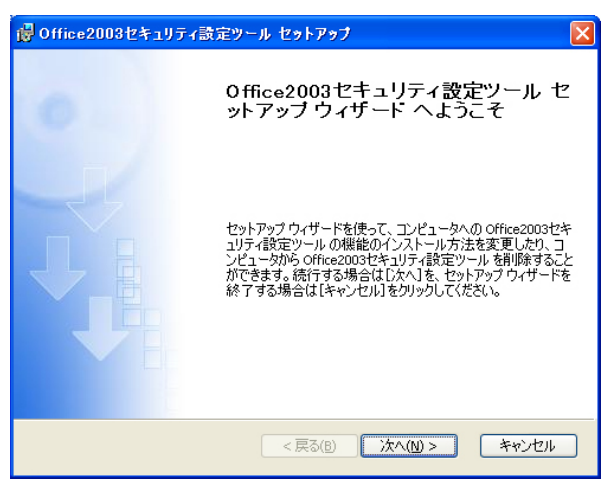
(注) ご使用のPCに既に Microsoft Access がインストールされている場合は「Office2003 セキュリティ設定ツール.exe」を実行しないで下さい。

ダウンロード版をご使用の場合は、「Office2003tool.zip」を任意のフォルダにダウンロードし、解凍してください。CD-ROM をご使用の場合は、「SGR データ解析 V\*\_\*.zip」を任意のフォルダにコピーし、解凍してください。最新の解析ツールをご希望の場合は、ダウンロード版をお奨めします。

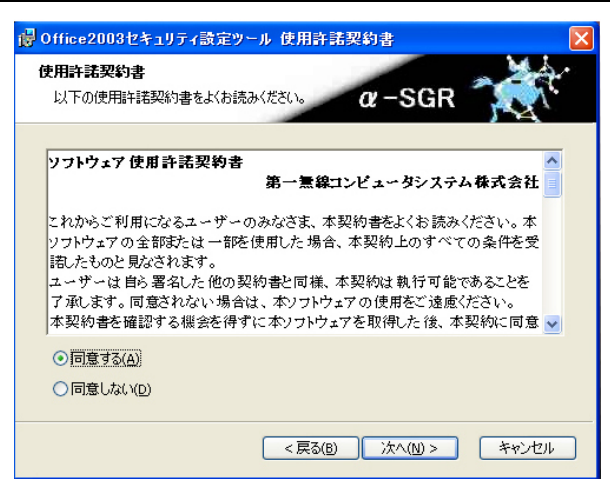
インストール:

<p>Office2003tool フォルダの「Office2003 セキュリティ設定ツール」を起動します。</p> <p>(注) 既にご使用のPCに Microsoft Access 2000 以上がインストールされている場合は、インストールは不要です。</p>	
<p>右の様な表示が出ますので、任意のフォルダを指定して「OK」してください。</p>	

Office2003 セキュリティ設定ツールのセットアップウィザードが起動しますので、「次へ」



同意される場合は、「同意する」をチェックし「次へ」



ユーザー名(任意)、所属(任意)を入力して「次へ」


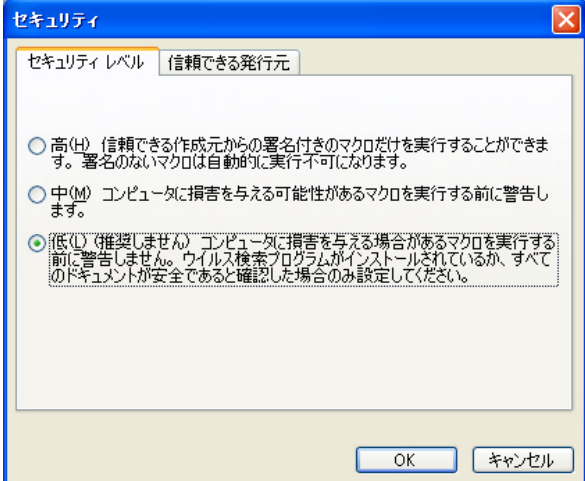
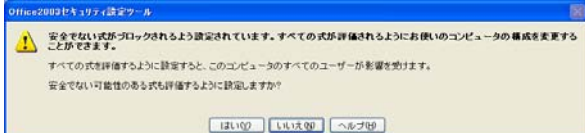
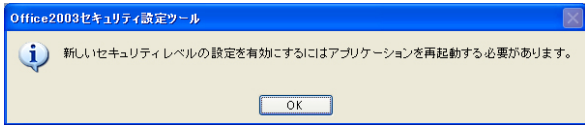


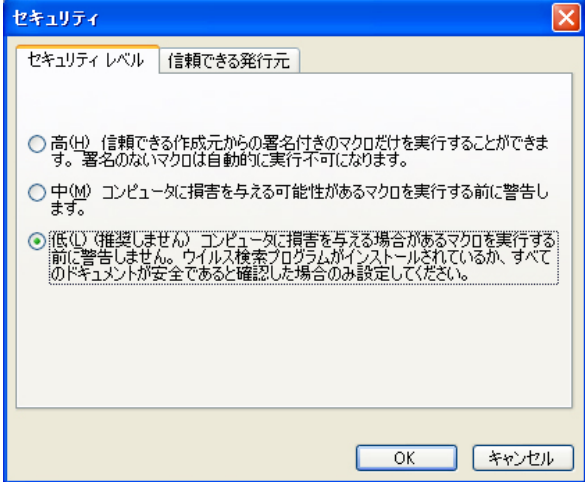
標準を選択してください。



<p>「インストール」をクリック インストールが行われます。</p>	
<p>インストール実行中</p>	
<p>Office2003 セキュリティ設定ツールがインストールされました。</p>	

Office2003 セキュリティ設定ツールの起動:

<p>デスクトップに「Office2003 セキュリティ設定ツール」のショートカットアイコンがありますので実行してください。</p>	
<p>セキュリティレベルはデフォルトで中(M)になっていますが、これを低(L)にセットして「OK」</p>	
<p>警告が出ますが「はい」を選択してください。</p>	
<p>「OK」 「セキュリティ設定ツール」が閉じます。</p>	

<p>インストールの確認確認のため再度「Office2003 セキュリティ設定ツール」を実行してください。素直にセキュリティ設定のダイアログが表示されセキュリティレベルが先ほどの設定になっていれば、インストールは成功です。</p>	
---	--

以上でインストールされましたので、同梱の「SGR データ解析 V\*\*.zip」を解凍して頂くと、データ解析は使用可能です。

解析ツールの起動:

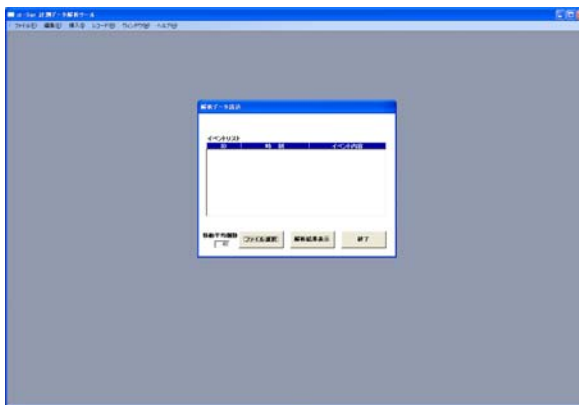
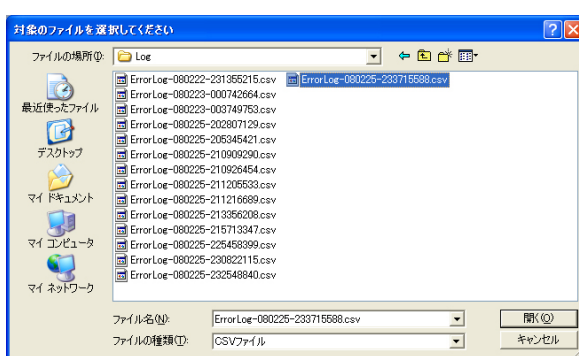
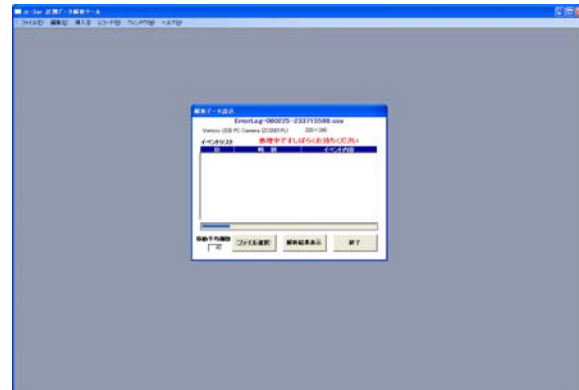
「a-sgr\_kaiseki.zip」(ダウンロード版)又は「SGRデータ解析V\*\_\*.zip」(CD-ROM)を任意のフォルダにコピーして、解凍してください。

解凍すると、「SGR データ解析 V\*\_\*」が生成されます。この中に解析プログラムがあります。

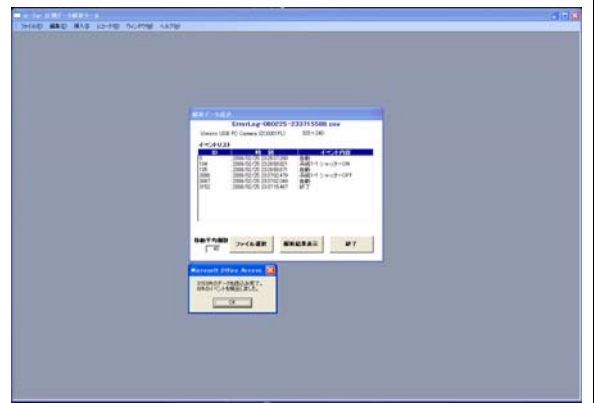
- ・SGR データ解析 V\*\_\*.mde                      ガイドデータの解析
- ・SGR 学習データ解析\*\_\*.mde                キャリブレーションデータの解析

これらは Microsoft Access アプリケーションで、Access2000・2002・2003・2007 で動作を確認しています。

SGR データ解析.mde の実行:

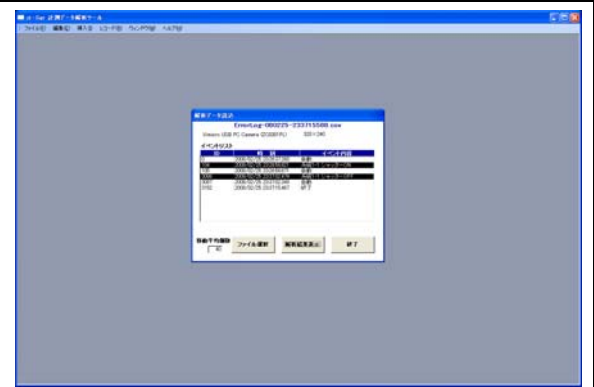
<p>SGR データ解析.mde の起動</p> <p>この画面で、移動平均の個数を設定します。 例: <math>\alpha</math>-SGR 制御ソフトの設定が、キャプチャ間隔 200msec、移動平均時間 2 秒の場合は、<math>(1000\text{msec} \div 200\text{msec}) \times 2\text{秒} = 10\text{個}</math> となりますので、“10”を入力します。</p>	
<p>「ファイル選択」で解析したい Log ファイルを選択します。 注)この「ファイル選択」では、<math>\alpha</math>-SGR が自動生成したファイル(ファイル名の先頭文字)を表示します。</p>	
<p>ファイル読込中</p> <p>注)大きな Log ファイルを読み込むと時間がかかります。</p>	

読み込みが完了すると、右のような画面が現れます。

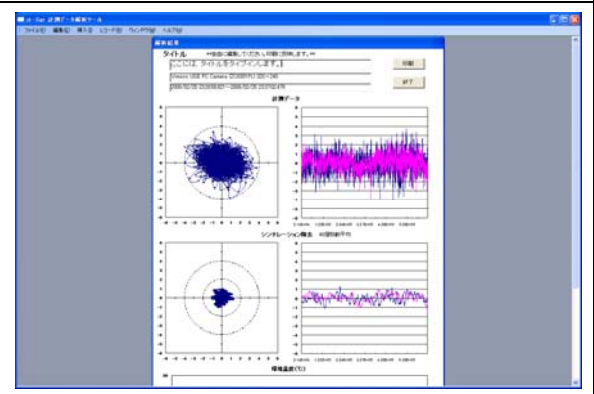


解析(グラフ化)したいイベントを二つ選択します。この選択範囲のグラフが表示されます。

例: 右の例では「シャッターON」から「シャッターOFF」間を選択しています。



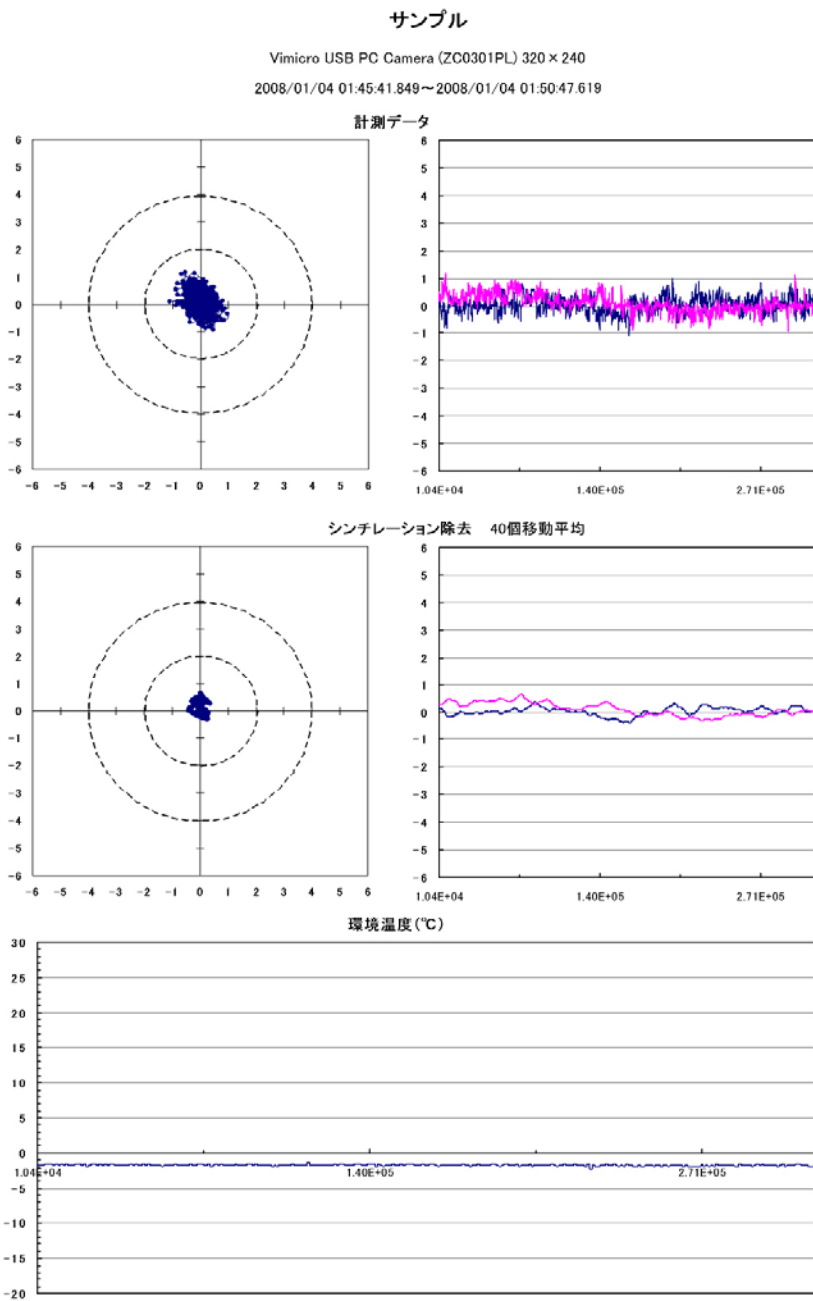
「解析結果」表示によって、右のような解析グラフが表示されます。



解析グラフ  
(サンプル)

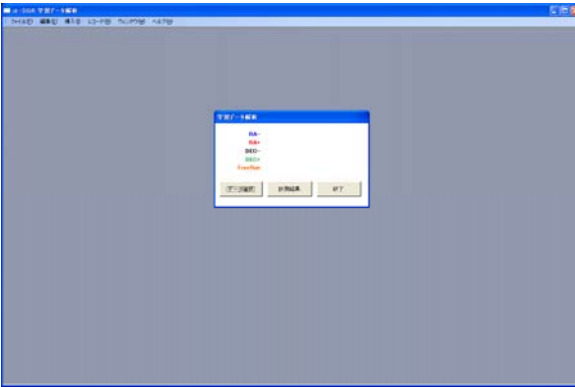
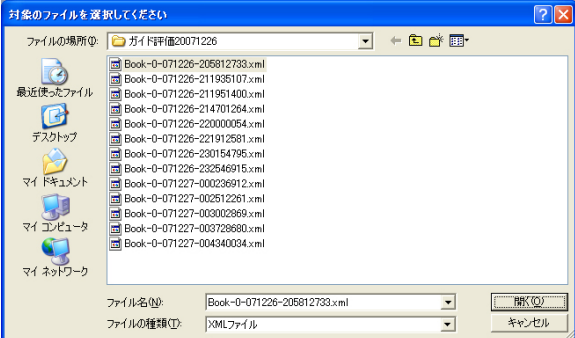
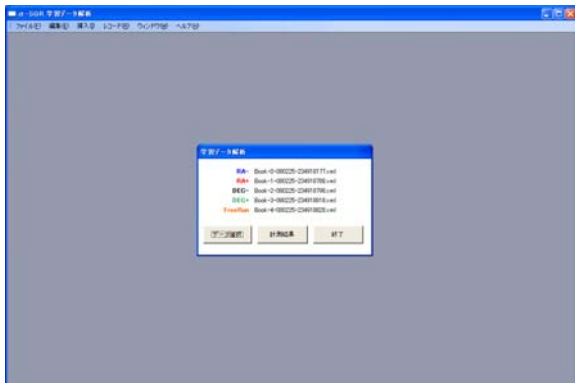
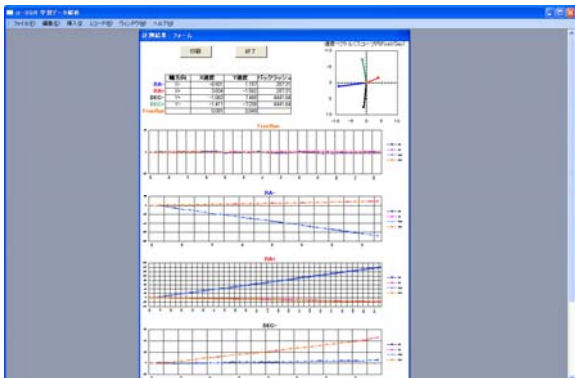
単位: Pixel

このグラフから、ガイド用 PC カメラの Pixel ピッチとガイドスコープの焦点距離から、ガイド精度を計算することができます。



2008/03/07

SGR 学習データ解析.mde の実行:

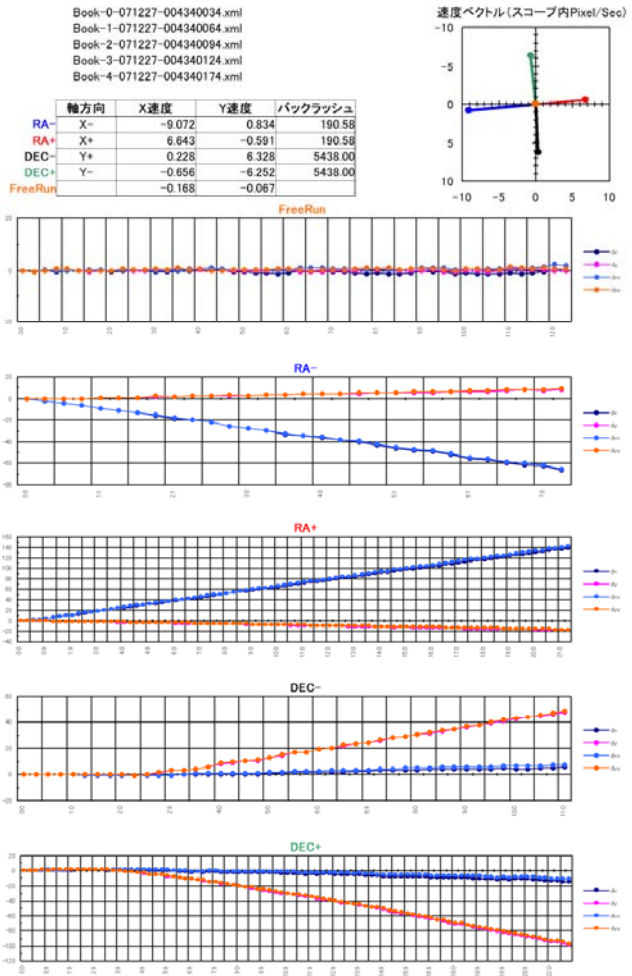
<p>SGR 学習データ解析.mde の起動</p>	
<p>解析したいファイルを選択します。</p> <p>注)この「ファイル選択」では、<math>\alpha</math>-SGR が自動生成したファイル(ファイル名の先頭文字)を表示します。「Book-0-*****」を選択してください。</p>	
<p>学習データの読み込み終了</p>	
<p>計測結果を表示</p>	

キャリブレーションによって測定された学習データがグラフ表示されます。

このデータから、追尾制御が行われます。

これらのデータから、追尾精度のチューニングを行うことができます。

有効に活用していただければ幸いです。



2008/03/07